

# 厚生年金加入者 5年で370万人増↑

政府が厚生年金加入者を増やす改革を進めたことで  
 昨年はパート等短時間労働者(週20時間以上の労働時間、  
 月8.8万円以上の収入、1年以上の雇用見込み有)への適用拡大が  
 決まりました。

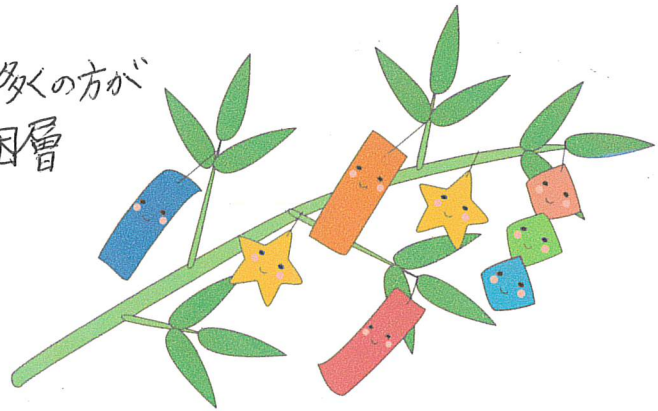
現在は従業員数501人以上の企業に加入義務がありますが  
 2022年10月に101人以上、2024年10月に5人以上へ段階的に  
 引き下げることが決定されています。

2020年度末には前年度から約10万人増加、過去5年間では約370万人  
 増加したそうですが、今後ますます加入者が増えそうですね。

土台の国民年金の上に厚生年金がある2階建ての制度ですので、従業員に  
 としては加入することで手厚い給付を受けられる等、生活の安定につながる  
 反面、企業側では保険料の負担が増えるという課題も...

また、扶養枠内の勤務のつもりが、501人以上の企業で勤めていることで  
 社会保険加入により保険料の負担が増えるため、思い通り働けないという  
 問題もあるかと思えます。

将来的な年金の受給額を考えると、より多くの方が  
 厚生年金に加入することで、高齢者の貧困層  
 拡大を防ぐ等、いい面もありますが、  
 やはり課題は沢山でてきますね。



メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。